

和歌山

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

# 縣報 號外

明治卅九年八月十九日

## 和歌山縣

### 公文

#### ○和歌山縣告諭第一號

昨年大阪府及神戸市ニベスト病患者發生シ漸次蔓延ノ兆アルヤ交通機關完成ノ今日何時病毒ノ侵入ヲ見ルヤ雖斗テ以テ之レカ豫防ニ關シ相當ノ施設ヲ講スルト同時ニ客年五月十九日ヲ以テ一般ニ警告スル所アリタリ

然ニル不幸ニモ本年四月二十三日海草郡黒江町ニ一名ノベスト患者發生以來同郡濱中村、根村、日方町有田郡湯淺町及當市等ニ續々該病發生シ其患者數實ニ八十三人死者五十人ノ多キニ達ス之レカ豫防措置ニ付テハ多クノ努力ト多大ノ金員ヲ要シタルノミナラス其商工業上ニ與ヘタル損害決シテ鮮少ナリトセス就中湯淺町ノ如キ其慘狀百フニ恐ビサルモノアリ昨今同町以外ノ地ニ於テハ患者ノ發生ヲ見ズト雖モ有菌鼠發見少ナカラサルヲ以テ今ニ於テ之レカ撲滅ヲ圖ラスンバ必ス病毒伏在シ再ヒ患者ノ發生ヲ見ルニ至ルハ明瞭ナリ殊ニ今回ベスト發生地ハ綿子ル、漆器、傘、醬油、蜜柑等本縣主要物産ノ生産地ナルヲ以テ速ニ該病毒ヲ根絶セサルニ於テハ漸次顧客ヲ失シ多大ノ損害ヲ被リ獨リ個人ノ禍トナルノミナラス亦縣經濟ヲ紊亂スルニ至ルノ虞アリ是ヲ以テ其發生部落ハ勿論其病毒伏在ノ疑アル箇所ニ對シテハ一部又ハ全部ニ除鼠の大消毒法ヲ施行シ一舉ニテ病毒ヲ撲滅セシメ亦殘存ノ餘地ナカラシメ又其未病毒ノ侵害ヲ受ケサル地ニ對シテハ臨時除鼠

縣報 號外 明治卅九年八月十九日 第三種郵便物認可

一終

の大清潔法ヲ施行シ以テ病毒ノ侵入ヲ未然ニ防遏セシメントス爾テ從來防疫上ノ實況ヲ見ルニ其疑ハシキ疾病者アルニ當リテハ斯道ニ充分ノ經驗ヲ有スル醫師ニ於テ最モ慎重ニ最モ微細ニ反覆丁寧ニ検査シ明ニベスト菌ノ存在ヲ確認セタル上之ヲ決定シタルニモ拘ハラズ尙其信否ヲ疑フモノアリ或ハ種々ノ流言浮説ニ惑ヒテ輕々ニ之ヲ看過シ豫防ニ熱心ナラサルノミナラス甚シキニ至リテハ防疫上ノ施設ニ妨害ヲ與フル等在再時日ヲ徒消セシカ爲ニ病毒ハ不知冥々ノ中ニ散蔓シ終ニ一大流行ヲ見ルニ至リタルノ傾向アリ深ク遺憾トスル所ナリ今除鼠の消毒方法及清潔方法ノ施行ニ當リ尙自ラ悟ラス進メ之ヲ爲スノ意思ナク多少ノ努力費用ヲ吝ミ病源タル鼠族ノ措置ヲ忽ニスル等姑息ニ流ル、カ如キコトアラハ病毒永ク其土地ニ殘存シ年々發生ヲ反覆シ復テ救治スヘカラサルノ悲境ニ陥ルハ他ノ事例ニ徵スルモ明ニシテ塞ニ塞心スヘキコトニ屬ス此際宜シク官民心ヲ一ニシ細心注意全力ヲ以テ事ニ當リ各自相戒メ隣保相扶ケ當局者ノ指示ニ從ヒ奮テ除鼠ノ方法ヲ講シ勉メテ豫防上ニ注意ヲ加ヘ以テ病毒ノ防遏ト撲滅トニ力ヲ盡スヘシ是レ獨リ自己ヲ衛ルニ於テ然ラサルヘカラサルノミナラス共同生活上正ニ彼我ノ盡スヘキ道義ヲ各自能ク此意ヲ體シ悔テ他日ニ胎スコト勿レ

明治三十九年八月十九日 和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敬

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十九年八月十九日發行

(金邊)

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目一番地 印刷 和歌山市久保町一丁目二十四番地 印刷 山本友次郎 天印 印刷 部